Capital Partners

キャピタル・パートナーズ証券株式会社
〒101-0047
東京都千代田区内神田 1-13-7　四国ビルディング 8 階
TEL 03-3518-9300（代表）　FAX　03-5259-7333
http://www.capital.co.jp

2022 年 11 月 14 日

お客様各位

キャピタル・パートナーズ証券株式会社

投資信託の基準価額変動に関するお知らせ

拝啓

晩秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お客様が保有されております以下のファンドにつきまして、2022 年 11 月 11 日（金）基準日の基準価額が 5%以上下落となり、投資信託委託会社によりレポートが作成されましたのでお送りいたします。

【該当ファンド】
・CAM ベトナムファンド
・ベトナム成長株インカムファンド

ご一読賜りまして、ご質問等がございましたら、担当営業までご連絡頂けますようよろしくお願い申し上げます。

今後とも末永くご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

受益者の皆さまへ　　2022 年 11 月 11 日

弊社ファンドの基準価額の下落について（11 月 11 日）

下記公募ファンドの 11 月 11 日の基準価額は、前営業日比 5%以上の下落となりました。基準価額下落となりました背景と今後の見通しについてご報告します。

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	11月10日	11月11日	前営業日比	騰落率
CAMベトナムファンド	19,370円	17,983円	▲1,387円	▲7.2%
ベトナム成長株インカムファンド	13,620円	12,681円	▲939円	▲6.9%

【為替】

為替レート	11月10日	11月11日	前営業日比	騰落率
ベトナムドン（100単位）/円	0.5885	0.5702	▲0.0183	▲3.1%

＊為替レートの数値・前日比は投信協会のデータに基づいて作成

【株価】

株式指数	11月9日	11月10日	前営業日比	騰落率
ベトナムVN指数	985.59	947.24	▲38.35	▲3.9%

基準価額下落の背景と今後の見通し

昨日 11 月 10 日（木）のアジア市場は総じて軟調な動きとなり、ベトナムＶＮ指数は前日比 3.9%下落しました。背景として以下①～④の要因が考えられます。

① 米国の消費者物価指数（CPI）の発表を前に米国の金融引き締めへの警戒が高まっていたこと
② 相場の下落を受けてマージンコール（信用取引における証拠金回収通知）の圧力が高まったこと
③ ベトナム国家銀行（中央銀行）が９月、10 月と利上げを続ける中、ベトナム不動産業界の資金調達環境のタイト化が進むと警戒されていること、
④ 不動産業界への貸出債権の不良化を懸念した投資家の不安心理

また、10 日の日本時間 22:30 に発表された、米国の消費者物価指数（CPI）が事前予想を下回ったことから、米国国債、米国株式ともに買われる中、為替市場では、これまでの US ドル独歩高の反動もあり、円高・米ドル安となりました。11 日のベトナムドンは円に対して前営業日比 3.1%の下落となり、基準価額の下落要因となりました。

一方で、ベトナムのファンダメンタルズを見ますと、7-9 月期の実質国内総生産（GDP）成長率が前年同期比+13.67%と高い伸びを示しました。昨年 7-9 月期に新型コロナウイルス感染拡大の悪影響が大きく出ていた反動もありますが、同国の実体経済は順調に回復しています。10 月の製造業購買担当者景気指数（PMI）は 50.6と、13 ヵ月連続で好不況の分かれ目となる 50 を上回って推移しています。10 月の小売売上高は前年同月比 17.1%増と堅調な拡大を示しています。VN 指数でみた、2022 年の 1 株当たり利益（EPS）は 10 月末時点で、前年比+20.8%（市場予想ベース）の増益が見込まれています。

世界経済の不透明感は、インフレ懸念や金融引き締めの長期化観測などで依然強く、ベトナム株式市場も変動性の高い展開を続けると想定されます。しかしながら、同国の堅調なファンダメンタルズを考慮すれば、予想 PER が 10 月末時点で 8.6 倍（12 ヵ月先市場予想ベース）と過去 10 年間平均の 13.4 倍を大きく下回る水準にあり、割安圏にあるとみられます。

＜投資信託に関するご注意＞

■投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としております。当該資産の市場における取引価格や為替レートの変動等により基準価額は影響を受けるため、損失が生じる可能性があります。したがって、金融機関の預金とは異なり元本が保証されているものではありません。

また、ファンドは預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではなく、信託財産に生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。第一種金融商品取引業者以外の金融機関は投資者保護基金に加入しておりません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」を予めあるいは同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

■投資信託に係わる費用について

①お申込時に直接ご負担いただく費用　申込み手数料：　上限 3.85%(税抜 3.50%)

②ご解約時に直接ご負担いただく費用　信託財産留保額：　0%～0.5%

③投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬：　年 1.375%（税抜き 1.25%）～2.618%（税抜き 2.38%）

（ハイウォーターマーク方式による実績報酬 22.0%（税抜き 20%）がかかるファンドもあります）

④その他費用

有価証券等の取引に伴う手数料（売買委託手数料、保管手数料等）、監査費用、

信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等

※詳しくは各商品の「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

※リスクについては一般的な投資信託を想定しています。また、費用の料率等につきましては、キャピタル アセットマネジメントが運用する投資信託のうちでの上限や範囲を示しております。投資信託に係わるリスクや費用は商品ごとに異なりますので、ご投資をされる際には、事前に「投資信託　説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

＜当資料に関するご注意＞

■本資料におけるデータ・分析等は過去の実績に基づくものであり、将来の市場環境の変動等を保証、示唆するものではありません。

■本資料はキャピタル アセットマネジメント株式会社が、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■本資料に記載されたキャピタル アセットマネジメント株式会社の見解や見通しは本資料作成時点のものであり、市場環境等の変化により、予告なく変更する場合があります。

キャピタル アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第 383 号

加入協会：　一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人　日本投資顧問業協会

Capital Partners

キャピタル・パートナーズ証券株式会社
〒101-0047
東京都千代田区内神田 1-13-7　四国ビルディング 8 階
TEL 03-3518-9300（代表）　FAX　03-5259-7333
http://www.capital.co.jp

2022 年 11 月 14 日

お客様各位

キャピタル・パートナーズ証券株式会社

投資信託の基準価額変動に関するお知らせ

拝啓

晩秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

お客様が保有されております以下のファンドにつきまして、2022 年 11 月 11 日（金）基準日の基準価額が 5%以上下落となり、投資信託委託会社によりレポートが作成されましたのでお送りいたします。

【該当ファンド】
・HSBC ブラジルオープン
・HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）

ご一読賜りまして、ご質問等がございましたら、担当営業までご連絡頂けますようよろしくお願い申し上げます。

今後とも末永くご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

Asset Management

お知らせ

11月11日の当社ファンドの基準価額下落について

HSBCアセットマネジメント株式会社　　2022年11月11日

2022年11月11日（金曜日）=基準日= の当社ファンドの基準価額が5%以上の下落となりましたので、お知らせ致します。

基準価額および下落率

ファンド名	基準価額（円）	前営業日比（円）	前営業日比下落率（%）
ＨＳＢＣ ブラジル オープン	7,227	-819	-10.2%
ＨＳＢＣ ブラジル株式ファンド（３ヶ月決算型）	5,455	-617	-10.2%
ＨＳＢＣ ブラジル債券オープン（１年決算型）	11,160	-970	-8.0%
ＨＳＢＣ ブラジル債券オープン（毎月決算型）	3,761	-326	-8.0%
ＨＳＢＣ ＢＲＩＣｓ オープン	13,295	-868	-6.1%
ＨＳＢＣ 新ＢＲＩＣｓ ファンド	12,187	-816	-6.3%

基準価額の下落要因

- 上記のブラジル株式および債券ファンドに関しては、11月11日（金）の基準価額に反映される10日（木）のブラジル株式市場は代表的株価指数であるボベスパ指数が前営業日比で3.4%下落し、またブラジル債券市場でも債券利回りが上昇（価格が下落）しました。同じく基準価額に反映される11日（金）の為替市場では、ブラジルレアルが対円で6.4%下落しました。

- ブラジルでは左派で労働者党のルラ次期大統領が、ここ数日、財政状況を勘案せずに社会的支出の大幅拡大を示唆する発言をしており、また、政権移行チームにおいて予算関連の責任者として、マンテガ元財務相など労働者党に近い経済学者らが発表されました。こうしたなか、憲法が定める歳出上限の突破が市場で意識され、財政規律の緩みを招くとの見方が広がり、今回のブラジル金融市場の大幅な下落に繋がりました。

- 上記のBRICs関連ファンドに関しては、ブラジル株式および為替市場の大幅下落のほか、10日（木）に発表された米国の10月のインフレ率が予想以上に低下したことを受けて米国の利上げペース減速観測が浮上し、日米金利差の縮小が意識されるなか、急速な米ドル安・円高進行の流れを受けたことも基準価額の下落要因となりました。

HSBC

当資料の「留意点」については、P2をご覧ください。

留意点

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、HSBCアセットマネジメント株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

＜個人投資家の皆さま＞

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料　上限3.85%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額　上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬）　上限年2.20%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- 費用の料率につきましては、HSBCアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第308号
加入協会　一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会

ホームページ
www.assetmanagement.hsbc.co.jp

電話番号　03-3548-5690
（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）